

森之腰幼稚園 グランドデザイン

幼児を支える土台は家庭です。その土台の上に子どもは人としての学びを積み重ねていくのです。園では、家庭や地域と協力しながら園目標である『心も体も元気な子（考える子・思いやりのある子・元気な子）』を育てるために、日々手立て（学びを育む、豊かな心を育む、心身を育む）の工夫をして保育を進めています。

原里中・南中学校区一貫教育



地域の方に支えられ



心も体も元気な子

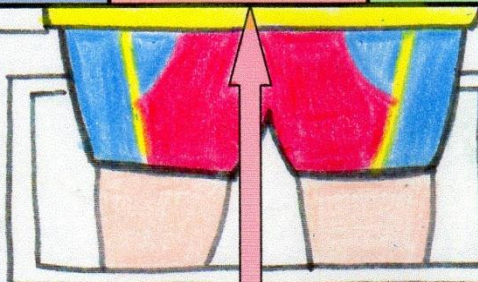
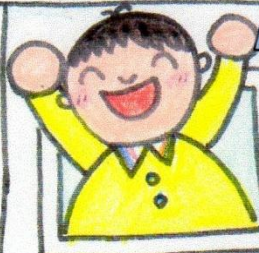
★重点目標 「何でも楽しんで やってみよう」
★研修テーマ 「何でも楽しんで やってみる子を育む保育の工夫」

思いやりのある子
・挨拶ができる
・友達と一緒に遊ぶことを楽しむ
・友達の思いや考えに気付く。

考える子
・思いや考えを言葉や動きで表現する。
・相手の思いや言葉に共感し、認め合う。
・友達や先生の思いや考えを聞く。

元気な子
・たくさん身体を動かして遊ぶ。
・食べることを楽しむ
・苦手なこともやってみようとする。

こういう子に育てるために



こういう保育をしています

学びを育む

- 聞く力・話す力の育成
- 主体的に遊ぶための環境
- つながりのある遊びの充実

豊かな心を育む

- 身近な自然環境を生かした遊び
- 地域と共に育む
- 園内交流の充実

心身を育む

- 自立できる子をを目指す
- 体力、気力のつく遊びの充実



幼児を支える土台＝家庭（愛情・理解・生活習慣など）

○親子が共に育ち合える環境の工夫 ○幼稚園と家庭のキャッチボール